

(第1-1号様式)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月30日

奈良県知事 殿

提出者住所 奈良県五條市今井5丁目4番23号

氏名 株式会社 オーテック 代表取締役 太田隆好

電話番号 0747-25-3335

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項（奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5）の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 オーテック
事業場の所在地	奈良県五條市今井5丁目4番23号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 107,889万円
③ 従業員数	18人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(建設工事) ・がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 ・廃プラスチック類→再生処理業者に委託し、RPF燃料として再資源化。 ・木くず→再生処理業者に委託し、再生木材として再資源化。 ・建設汚泥→最終処分業者に委託し、埋立処分。 ・混合→最終処分業者に委託し、埋立処分。 ・石膏ボード→最終処分業者に委託し、埋立処分。

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項				
(管理体制図) 本社品質環境部 ↓ 本社工務部次長 (廃棄物処理統括責任者) ↓ 工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者)				
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
① 現状	【前年度 (令和5年度) 実績】			
	産業廃棄物の種類	1 がれき類	2 廃プラスチック類	3 木くず
	排出量	1,621.93 t	1.4 t	121.39 t
	産業廃棄物の種類	4 混合	5 建設汚泥	6 石膏ボード
	排出量	60.88 t	0.55 t	1.2 t
	(これまでに実施した取組) ・工法の改善による産業廃棄物の減少。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	1 がれき類	2 廃プラスチック類	3 木くず
	排出量	2,000.00 t	10.00 t	100.00 t
	産業廃棄物の種類	4 混合	5 建設汚泥	6 石膏ボード
	排出量	100.00 t	10.00 t	10.00 t
	(今後実施する予定の取組) ・工法の改善による産業廃棄物の減少。			
産業廃棄物の分別に関する事項				
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・発生する廃棄物の種類ごとに (がれき類、廃プラスチック類等)、可能な限り分別している。			
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
・特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
・再生可能なものについては、現場内及び他現場での使用を考慮する。			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
・特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
・実施する予定はない。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
① 状	【前年度（令和5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	1	2	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	1	2	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定はない。			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	1 がれき類	2 廃プラスチック類	3 木くず
	全処理委託量	1,621.93 t	1.4 t	121.39 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,621.93 t	1.4 t	121.39 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t
	産業廃棄物の種類	4 混合	5 建設汚泥	6 石膏ボード [※]
	全処理委託量	60.88 t	0.55 t	1.48 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	60.88 t	0.55 t	1.48 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t

		<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の軽減をはかる。 		
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	1 がれき類	2 廃プラスチック類	3 木くず
	全処理委託量	2,000 t	10 t	100 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,000 t	10 t	100 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t
	産業廃棄物の種類	4 混合	5 建設汚泥	6 石膏ボード
	全処理委託量	100 t	10 t	10 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	100 t	10 t	10 t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 優良認定処理業者を選定する。 委託先処理事業者には定期的に実地確認を実施する。 可能な限り再生業者への処理を行い、最終処分を低減する。 			
※事務処欄				